指定管理者候補者選定基準採点表

団体名	

施設名	
委員氏名	

選定基準	審査のポイント	優	やや優れている	普通	やや劣っている	劣
1 住民の平等な利用を確保できるものであること(30点)	利用者の平等な利用が確保されているか	20	15	10	5	2
	施設の設置目的と、管理運営を行うに当たっての経営方針は一致しているか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
2 施設の効用を最大限に発揮し、利用者のサービス向上が図られるものであること(60点)	自主事業計画書の内容(企画面)が利用者数及び施設稼働の拡大につながるものになっているか	20	15	10	5	2
	サービス向上のための方策は適切か	10	7.5	5	2.5	1
	利用者ニーズの把握及び実現策の提案は適切か	10	7.5	5	2.5	1
	利用者とのトラブルの未然防止策及び対処方法は適切か	10	7.5	5	2.5	1
	施設の現状を正しく認識し、今後のあり方について具体的かつ適切な提案があるか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
3 管理を安定して行う人的・物的能力を有していること(50点)	団体の財務状況は健全か	20	15	10	5	2
	当該業務に対する職員体制及び意欲や熱意は十分か	10	7.5	5	2.5	1
	同種の施設管理の実績があるなど、必要な管理能力を期待できるか	10	7.5	5	2.5	1
	管理運営に携わる職員の育成体制はとられているか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
4 関係法令の遵守体制がとられていること(20点)	関係法令等の遵守体制がとられているか	10	7.5	5	2.5	1
	個人情報の保護措置が適切に講じられているか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
5 施設の適切な維持管理が図られるものであること(20点)	収支予算書と事業計画書の整合がとれており、効率化が図られているか	10	7.5	5	2.5	1
	業務の基準等に基づいて、施設の維持管理計画や修繕計画が示されているか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
6 安全管理について対策が図られていること(30点)	事故・災害等の緊急時の対応、危機管理マニュアルの作成など危機管理の具体的な対応策は適切か	20	15	10	5	2
	事故防止など安全・安心面からの管理運営の具体策は適切か(職員配置・研修・マニュアル作成等)	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
7 地域連携が図られていること(20点)	地域・他施設との連携等の具体策は適切か	10	7.5	5	2.5	1
	地元雇用についての提案があるか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
8 施設の管理経費の節減が図られるものであること(10点)	収支予算書及び経費節減のための方策は適切か	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
9 自己評価及び第三者評価の実施による事業の改善が図られるものであること(10点)	自己評価及び第三者評価への取組みについて提案があるか	10	7.5	5	2.5	1
	小　　計					
実績評価加減点合計(±25点)　【裏面(ア)の点数】						
総　合　点	合　　計 ※小数点まで記入					

指定管理者候補者選定基準（実績評価表）

選定基準	極めて優	優	普通	不良	極めて劣
1　住民の平等な利用を確保できている	3	1.5	0	▲1.5	▲3
2　施設の効用を最大限に発揮し、利用者のサービス向上が図られている	6	3	0	▲3	▲6
3　管理を安定して行う人的・物的能力を有している	5	2.5	0	▲2.5	▲5
4　関係法令の遵守体制がとられている	2	1	0	▲1	▲2
5　施設の適切な維持管理が図られている	2	1	0	▲1	▲2
6　安全管理について対策が図られている	3	1.5	0	▲1.5	▲3
7　地域との連携が図られている	2	1	0	▲1	▲2
8　施設の管理経費の節減が図られている	1	0.5	0	▲0.5	▲1
9　自己評価及び第三者評価の実施による改善が図られている	1	0.5	0	▲0.5	▲1
実績評価加減点合計（±25点）	（ア）				

【評価コメント等記入欄】

※評価において、「特に良い（優）」と「特に悪い（劣）」の点数をつけた項目については、必ずその理由をご記入ください。